



ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

代表メールアドレス ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp

令和 5年 6月 30日

横浜市立釜利谷南小学校

7月号

校長 平野 好子



仲間とともに数々の体験を通して学ぶ

梅雨に入り気温・湿度が高くなり暑さを感じる季節となりました。暑さ指数（WBGT）が高くなりがちなこの季節は、熱中症の予防・対策を講じながら学校教育活動を行ってまいります。

保護者の皆様には、先日の引き取り下校訓練にご協力いただき、ありがとうございました。災害が起こらないことを願いつつも、私達職員にとりましても発災時の児童の避難誘導から保護者の方々へ児童の安全な引き渡しを行うという緊張感をもった訓練となりました。

新学期がスタートして、3か月が過ぎようとしています。子どもたちは、各教科等で一人ひとりが学習のめあてに向かって、取り組んでいます。学級での係活動や当番活動、体験を伴う学習で「より豊かな学校生活を送れるように」と意識して動く姿が多く、多くの場面で継続して見られます。

6月20日（火）には、プール開き朝会で全校児童代表に水泳学習安全の鍵を渡しました。水泳学習における約束を確認し、低・中・高学年ブロックごとに全学年での水泳学習が開始しました。

5月に行った6年生の東京見学、2年生のズーラシア遠足、1年生の金沢自然公園への遠足、3年生の海の公園への遠足に続き、6月も6年生の日光修学旅行、3・4・5・6・7組の遠足として、野毛山動物園への遠足を行うことができました。4・5年生は、7月2日（日）から1泊2日で、愛川体験学習を予定しています。たてわり班でグループを組み、様々な体験活動を行います。学校の外に出て本物に出会い、友達という仲間と共に、学校では味わえない体験を通して、子どもたちは多くのことを感じ、学んでいきます。

たてわり活動では、5月に顔合わせを終え、6月は、班のメンバー同士がもっと仲良くなろうと、昼休みにたてわり活動の各教室でたてわり遊びを行いました。リーダーがていねいに遊びのルールを説明したり、遊びの中で楽しそうな笑顔を見せたりする様子が見られ、見ているこちらまでうれしく、ほっこりした気持ちになりました。

集会委員会が計画した、校舎内で宝探し全校集会も行われ、友達と声をかけ合って、折り紙で作られた宝を楽しそうに探していました。



あいさつ運動のスローガンも決まり、児童朝会で紹介されました。

明るく いろんな（いろいろな）人に うれしい気持ち 笑顔 大きな声

各学年で、そして一人ひとりがこのスローガンを意識して、校内でも地域でも、気持ちのよいあいさつが交わされるようになってほしいです。

毎日の学校生活の中で、学級・学年やたてわり班の仲間とともに数々の体験を通して、学ぶ楽しさを味わい、日々の学びを友達とともに積み重ねていくことが、子どもたちの成長につながると感じています。「友達を思いやり、友達とひびき合う心を大切にする釜利谷南小学校の子」になってほしいと願い、日々の教育活動を大切にして取り組んでいきます。

人とのつながりを大切に、本校学校教育目標である「友達を思いやり、友達とひびき合う心」を育ててまいります。今後とも、地域の皆様・保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。